

進路だより

令和3年3月12日発行

岩手県立釜石祥雲支援学校

進路指導部

令和2年度の「進路だより」、今回で最終号となりました。最終号は、学部毎にそれぞれの進路学習の様子をお伝えします。

今年度は、第6号まで発行し、進路情報の発信・啓発に努めて参りました。また、この進路だよりは、釜石祥雲支援学校のホームページにも平成30年度分から3年分の記事を掲載しています。過去の進路だよりを見たい方はぜひご覧下さい。子どもたちの進路について少しでも何かヒントになれば幸いです。1年間ありがとうございました。

進路指導部一同

小学部

小学部6年生は、進路学習として将来のことや中学部のことについて勉強しました。

仕事調べ

将来について、大人になると仕事をして給料をもらうことを勉強したり、世の中にはどんな仕事があるかを調べたりしました。警察や医師、漁師など思い浮かんだものから、パティシエのように初めて聞くものまで様々な仕事について、インターネットで調べて模造紙にまとめました。また、調べた中から自分がやってみたい仕事についても考えることができました。



作業学習体験

2月4日(木)には、中学部で作業学習の体験をして、小学部とは違う雰囲気を感じてきました。この作業学習体験をしたことで、作業とは具体的にどんなことをするのか分かり、中学部で自分がやってみたい作業を考えることができました。

紙すき体験
紙工班で



家庭班で
刺し子体験



中学部

進路決定!



合格おめでとう!

中学部3名は、高等部進学に向けて自己分析や面接練習に真剣に取り組みました。

例年ですと、12月～1月末までの間で受検に向けた取り組みが行われていました。しかし、新型コロナウイルス感染症対策のために、修学旅行の時期がずれ、本格的なスタートが冬休み明けからとなりました。短い期間での準備となりましたが、それぞれの課題を見つけて、1つずつ改善していこうという姿勢が見られました。当日は、緊張した表情で受検会場に向かいましたが、後日、面接の話を聞くと、落ち着いて受けることができたようでした。新しい仲間と共に良いスタートを切れるように頑張りたいです。

進路先：釜石祥雲支援学校高等部（3名）



※学部長との面接練習の様子

高等部

移行支援会議

2月～3月にかけて移行支援会が行われました。今年度2回目となる今回は、卒業後に安定した就労生活を送ることができるようにするための、学校のアフターケアや関係諸機関の支援の確認、情報交換などを行いました。参加者は、高等部3年生の生徒と保護者、担任、進路指導主事、行政関係者、福祉関係者、進路先の代表です。学校生活や実習中の様子を確認し、卒業後に必要な支援内容の確認をしました。頂いた工賃の使い道や施設の利用開始日など卒業後の生活をイメージできる内容となりました。



就職直前セミナー

2月10日(水)に釜石地区同庁舎でジョブカフェいわて主催の就職直前セミナーが行われました。釜石管内の高校の就職内定者を対象に、ビジネスマナーや職場でのコミュニケーション方法を学ぶことができました。本校からは高等部3年生の生徒1名が参加し、電話対応や名刺交換の仕方、仕事の指示の受け方などを教えてもらいました。社会に出てからの不安を減らし、社会人としての心構えを知ることができました。



他の学校の高校生と一緒に少し緊張したけど、受けてよかったです！

就職ガイダンス

2月12日(金)、一般就労や就労移行の利用を希望している高等部1,2年生を対象に、就職ガイダンスがありました。大原学園から講師をお招きし、釜石高校のセミナーハウスで行いました。挨拶やお辞儀の仕方など基本的なコミュニケーションや、自己PRにつながる自己紹介文の作成など進路選択する上での役立つ知識や考え方を学ぶことができました。

学生時代頑張ったことは何ですか？



面接練習の様子

寝坊しないように・・・

第一印象が大事！お辞儀の仕方、はっきりとした声での挨拶、しっかり教えてもらいました。



高校生の採用で重視することは？(複数回答)

- 1位 コミュニケーション力(62%)
- 2位 基本的な生活態度(56%)
- 3位 協調性(48%)

採用選考において、不採用とする点はどのようなところか？
(複数回答)

- 1位 やる気・意欲が感じられない(83%)
- 2位 挨拶ができない(52%)
- 3位 欠席が多い(34%)

令和元年11月25日開催 高校生就職面接会参加企業へのアンケートより
出典：厚生労働省埼玉労働局・ハローワーク 高校生就職活動スタートブック
(2020.2版)

～ 明るい未来へスタート ～

進路指導部長 斎藤 道幸

新型コロナウイルスの感染拡大という未曾有の事態に陥った令和2年度も、もうすぐ終わろうとしています。進路希望実現に向けて、コロナの影響により思うように見学や実習が思うようにできないという非常に大きな変化に直面した1年でした。信じられないかも知れませんが、実習をさせていただけるだけで『感謝』でした。例年にもましてこの1年は、生徒本人の努力はもちろんのこと、保護者の皆さんの大きな支えと励まし、たくさんの関係機関の方々のお力添えをいただき、なんとか高等部卒業生の進路が決定できました。本当にありがとうございました。

いよいよ社会人としてスタートです。人一倍頑張った皆さんの活躍がたくさん聞こえてくることを楽しみにしています。

【進路先等一覧】

しゃくなげ分教室高等部卒業生

- T・Hさん 国立病院機構釜石病院継続入所(釜石市)
- T・Kさん 国立病院機構釜石病院継続入所(釜石市)

高等部卒業生

- K・Sさん 夢工房・カトレア(就労継続B型:遠野市)
- K・Yさん かまいしワーク・ステーション(就労継続B型:釜石市)
- G・Tさん まごころ就労支援センター釜石(就労継続B型:釜石市)
- K・Tさん 夢工房・カトレア(就労継続B型:遠野市)、まりん(生活介護:釜石市)
- S・Hさん あいぜんの里(障がい者雇用:釜石市)
- S・Rさん 四季の郷(生活介護、短期入所:大槌町)
- S・Kさん 四季の郷(生活介護:大槌町)、まりん(生活介護:釜石市)、大松(生活介護:釜石市)



たまには、学校に顔を出してね！！

皆さんが卒業すると淋しくなります。頑張っていることの報告やちょっとした相談があったら、いつでも学校に来てくださいね。先生たちは、待っていますよ。



質問コーナー

沢山お待ちしています。

～保護者の皆さんから寄せられた質問にお答えします。～



特別児童扶養手当は、20歳になると、自動的に障害者年金に切り替わりますか？



いいえ、20歳になるときに、手続きをしないといけません。相談支援専門員さんやキックオフさんで手続きのお手伝いをしてくれますが、欲しいと本人・家族が意思表示しないとダメです。また、手続きをしても、必ずもらえるものではなく、審査がありもらえないこともあります。

進路のことで、質問等ありましたら、担任・副担任までお話しください。もし、その場でお答えできないことがあっても、進路部員が調べお答えします。